



Volume Fume
Extraction
VFX-1000-H/VFX-1000-G



安全について.....	3
使用される記号.....	3
電気安全.....	3
目、呼吸、皮膚への危険性.....	3
警告および情報ラベル.....	3
インストール.....	4
インストール.....	4
本体の概要.....	5
本体の設置手順.....	5
一般的な安全要件.....	5
操作方法.....	6
手動操作.....	6
フィルターの状態とシステム障害のインジケータ.....	6
メンテナンス.....	7
プレフィルター交換.....	7
コンビフィルター交換.....	7
スペアパーツ.....	8
フィルターの廃棄.....	8
ヒューズ.....	8
クリーニング.....	8
トラブルシューティング.....	9
仕様.....	9

安全について

使用される記号

危険	差し迫った危険を指します。危険を回避しない場合、死亡または重篤な傷害を引き起こす可能性があります。
警告	危険な可能性がある状況を指します。回避しない場合、死亡または重傷を負う可能性があります。
注意	有害な可能性がある状況を指します。回避しないとダメージを受ける製品またはその環境内の何かに起因する可能性があります。
重要	ヒントやその他の特に役立つ情報を扱うことを指します。これは危険または有害な状況を意味するものではありません。

電気安全

VFX-1000シリーズ 空気清浄機は、低電圧指令 2006/95/EC (以前の番号は 73/23/EEC) の安全要件を満たすように設計されています。

警告	ポンプ/モーターのハウジングを開いた状態での作業中は、通電している115 /230 ボルトのコンポーネントにアクセスできます。ライブコンポーネントでの作業に関する規則と規制が常に遵守されていることを確認してください。
重要	火災、感電、怪我のリスクを軽減するには: <ol style="list-style-type: none">1. ポンプ/モーターパネルを取り外す前に、必ずシステムを主電源から切り離してください。2. マニュアルに記載されているとおりにのみ使用してください3. 適切に接地されたコンセントに接続します

目、呼吸、皮膚に対する危険性

VFX-1000シリーズ空気清浄機のフィルターには、使用後は微粒子の混合物が含まれており、その一部はサブミクロンサイズになる可能性があります。使用済みのフィルターを移動すると、この微粒子の一部が攪拌され、作業員の呼吸器や目に入る可能性があります。

注意: 使用済みフィルターを交換するときは、必ずマスク、安全メガネ、手袋を着用してください。

このユニットに取り付けられているガスフィルターの媒体は、広範囲の有機化合物を吸着する可能性があることに注意してください。ただし、それが使用されているアプリケーションに適しているかどうかを確認するのはユーザーの責任です。

警告および情報ラベル

ラベル/シンボル	位置
 <p>Filter Life will vary depending on usage and type of fume</p>	<p>本体背面、シリアル番号ラベルなし</p>
	<p>プロテックスクリップ横</p>
	<p>フィルター交換ラベル下のベース後部</p>
	<p>ポンプ/モーターアクセスパネル</p>
	<p>ポンプ/モーターアクセスパネル</p>
	<p>本体背面の電源接続部の下</p>

インストール

インストール

ハンダ付け作業にはさまざまな形式がありますが、ほとんどの作業では、接合されるコンポーネント間の良好な機械的接合にはフラックスが必要です。フラックスは、コンポーネントの表面を洗浄し、溶融ハンダの流れを促進して良好な接続を確保します。ハンダを溶かすのに必要な温度によりフラックスが蒸発し、これがハンダヒュームとなります。

ヒュームを捕捉する理由は 2 つ絡み合っています。

- オペレーターの健康保護 - ヒュームは産業用喘息の主な原因の 1 つです。
- 法的要件 - 安全衛生担当官は、ロジンベースのハンダフラックスヒュームに対する職業上の暴露限度を 0.05mg/m³ (EH40/2000) に設定しています。雇用主は、従業員がこのレベルにさらされていないことを保証することが法的要件であり、さらに、暴露を合理的に可能な限り低いレベルに下げることが義務付けられています。

VFX-1000シリーズ 空気清浄機は、ハンダ付け用途からヒュームを抽出し、多段フィルターシステムで捕捉し、関連するきれいな空気を作業場に戻すのに適しています。

このユニットに取り付けられているガスフィルターの媒体は、広範囲の有機化合物を吸着する可能性があることに注意してください。ただし、それが使用されているアプリケーションに適しているかどうかを確認するのはユーザーの責任です。

本体の概要

VFX-1000シリーズは、ハンダ付け作業によって発生するヒュームの抽出と濾過を行います。このユニットは堅牢な設計で、最小限のメンテナンスで使いやすいのが特徴です。主なコンポーネントを図 1に示します。

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1 ユニット/フィルター状態表示 | 5 ホース接続部 |
| 2 オン/オフスイッチ | 6 レーザー信号/インターフェースケーブル入力口 |
| 3 ラッチ | 7 電力ケーブル接続口 |
| 4 モーター冷却フィン | 8 排気口 |

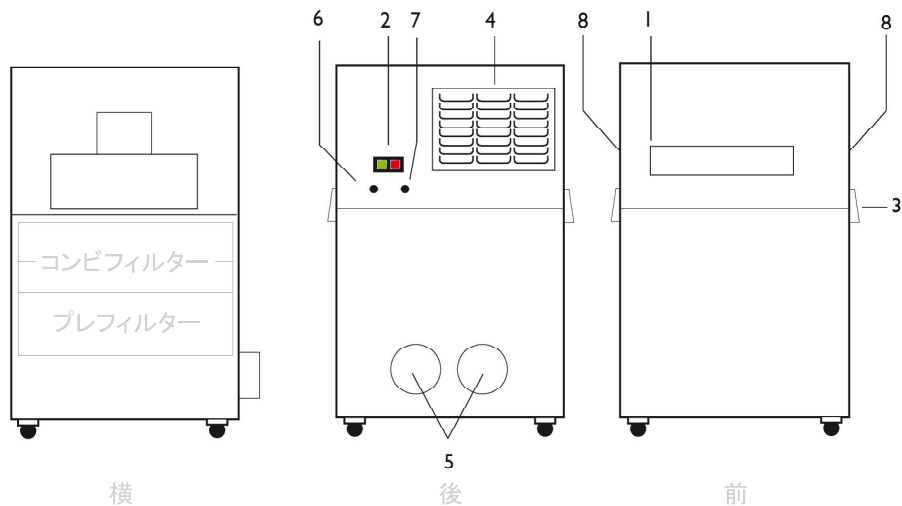


図 1

本体の設置手順

本体を設置する場所へ移動し、開梱します。これは換気の良い部屋に置く必要があります。

良好な空気の流れを確保するために、本体背面のモーター冷却フィンの周囲に 0.5 m のスペースを確保してください。ブレーキ付きキャスター 2 つをロックします。

電源ケーブルの完全性を確認してください。

注意：主電源入力がシリアル番号ラベルの電圧と同じであることを確認してください。

電源ケーブルを絶縁された電源に接続します。

一般的な安全要件

電源ソケットのコンセントは機器の近くに設置され、簡単にアクセスできる必要があります。

注意

本体の吸入口や排気口を塞いだり覆ったりしないでください。空気の流れが著しく制限され、本体が損傷する可能性があります。

注意

このユニットは重量が18kgを超えているため、適切な吊り上げ装置を使用して持ち上げてください。

注意

この装置がメーカーの指定以外の方法で使用されると、装置が提供する保護が損なわれる可能性があります。

このエクストラクターを使用する前に、このマニュアルのすべての指示をお読みください。

警告

この機器には危険な電圧が存在します。
この装置を操作する前に、すべてのカバーが取り付けられていることを確認してください。

操作方法

手動操作

VFX-1000シリーズは、本体後部にある赤く点灯するロッカースイッチによってオン/オフされます。













電源とエアフロー制御は、有線リモコンにある電源スイッチを介して行われます。

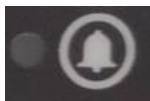
フィルターの状態とシステム障害のインジケータ

最初の起動時にすべてのLEDが数秒間点灯し、その後「現在のステータス」になります。これは、起動プロセス中のユニットの「セルフチェック」に典型的なものです。数秒後、ユニットは X = 緑色になり、その他のライトはすべてオフになり、標準動作が「問題なし」になります。

前面パネルの 3 つの LED (以下の表を参照) は、次の状態を示します。



VFX インジケータ LED ライト - フィルターの状態				
ステータス	ユニットが動作中 フィルター OK	プレフィルターまたは コンビフィルター 75% の目詰まりです。	プレまたはコンビフィル ターが目詰まりしまし た。交換が必要です。	ユニットの故障 (起動後最初の数秒 間は通常通り)
ライト	緑LEDのみ	緑と黄色のLED	緑、黄、赤(点灯)	すべてのライトが点滅
X				
!				
✓				



使用しません。
VOC アラーム オプションが VFXシリーズ に対して有効になっていません

メンテナンス

メンテナンスはフィルター交換のみです。
フィルターは毎年、またはフィルター交換インジケーターが作動したときに交換してください。

プレフィルター交換

フィルター交換信号が警報された場合、および/または本体の緑色、オレンジ色、赤色の LED が点灯した場合、フィルターを交換する必要があります。
エクストラクターへの電源供給を絶縁してください。

注意: 使用済みフィルターを交換するときは、必ずマスク、安全メガネ、手袋を着用してください。

本体の電源供給を絶縁してください。
本体の横両側にあるラッチを外し、上部のモーターハウジングを持ち上げて取り外します。
フィルターをベースから取り外します。ベース内のホコリを掃除機で取り除きます。
コンビフィルター内のプレフィルターを取り外し、新しいプレフィルターと交換します。
組み合わせたフィルターをベース上に配置します。
モーターセクションを本体へ戻し、ラッチを固定します。電源を再接続します。(図 2を参照)

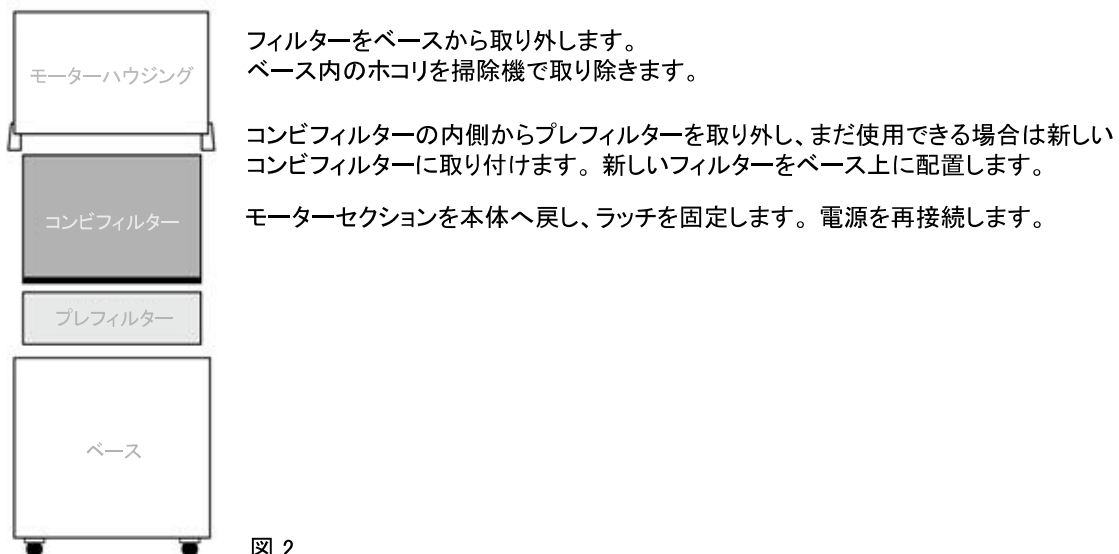
コンビフィルター交換

フィルターは毎年、またはプレフィルターを交換してもフィルターアラーム信号と LED が消灯しない場合に交換する必要があります。本体の電源供給を絶縁します。

このフィルター内のカーボンには吸湿性があり、大気から湿気を吸収します。
いずれにしても、フィルターは 12 か月ごとに交換する必要があります。

注意: 使用済みフィルターを交換するときは、必ずマスク、安全メガネ、手袋を着用してください。

本体の電源供給を絶縁してください。
本体の横両側にあるラッチを外し、上部のモーターハウジングを持ち上げて取り外します。



スペアパーツ

本体	部品番号	詳細
VFX-1000-H VFX-1000-G	AC-VFX-1000-PRE AC-VFX-FIL-HEPA AC-VFX-FIL-GAS	プレフィルター コンビフィルター ディーベッドガスフィルター

アクセサリ

部品番号	詳細
AC-VFX-ARM-LF	VFXシリーズ 50mmアーム 長さ650mm LED付丸型ファンネル
AC-VFX-ARM-PF	VFXシリーズ 50mmアーム 長さ650mm 半丸型ファンネル
AC-VFX-ARM-RF	VFXシリーズ 50mmアーム 長さ650mm 丸型ファンネル
AC-VFX-HK75	VFXシリーズ 75mm→f50mm 変換ホースキット

フィルターの廃棄

プレフィルターとコンビフィルターは、毒性のない材料から製造されています。フィルターは再利用できません。使用済みフィルターの洗浄はお勧めしません。使用済みフィルターの処分は、フィルターに付着した物質によって異なります。次の表を参照してください。

	EWC リスト*	コメント
無害	15 02 03	非有害廃棄物として処分できます。
有害	15 02 02 M	危険の種類を特定し、関連するリスクを定義する必要があります。 これらのリスクの閾値をフィルター内の物質の量と比較して、それらが危険なカテゴリーに分類されるかどうかを確認できます。 その場合、フィルターは地域/国の規制に従って廃棄する必要があります。

* 欧州廃棄物カタログ

ヒューズ

次の表に、VFX-1000シリーズの内部ヒューズの詳細を示します。

アイテムが保護されました	ヒューズ 定格 A	FLC A	ヒューズの種類	電圧
12v パワーパック	1	<.1		115または230v
ファン	2	<.2		115または230v

クリーニング

軟鋼、粉体塗装仕上げのユニットは、湿らせた布と刺激性のない洗剤で掃除できます。

トラブルシューティング

VFX-1000シリーズに問題が発生した場合は、最寄りの代理店にご連絡ください。

もしくは

METCAL

www.Metcal.com

仕様

動作周囲温度	10~40℃
最大筐体温度	55℃
入力電圧	AC100~240V、接地回路
周波数	50/60Hz
消費電力	12.5アンペア/1.1kw
騒音	<54dBA
風量/風力	350 m3/hr/96 mbar
認証	TUV, CE, PSE
寸法	590 x 375 x 415 mm
重量	35kg
ホース構成	
32mmアームの最大数	7
50mmアーム・カウル・ダウンドラフトトレイの最大数	5
75mmアーム・カウル・ダウンドラフトトレイの最大数	2
ディープブリーツプレフィルター	
表面領域	約6㎡
材質	グラスファイバー
濾材構造	折りたたんだ状態
フィルター効率	F8 (95% @ 0.9 ミクロン)
コンビ・ガスフィルター	
ヘパフィルター材質	グラスファイバー
ヘパフィルター構造	ミクロン)ウエビングスペーサーを備えたマキシブリーツ構造
ガスフィルター	活性炭
フィルターハウジング	ジンテック軟鋼
フィルター効率	99.997% @ 0.3 ミクロン